

『もう一つの弦楽四重奏のかたち』

この秋のアンペルマン室内楽シリーズは10月の末に鳥根県津和野町でアンペルマン・デュエット3公演、11/1に福島県伊達市保原町と11/2に東京でアンペルマン・カルテットです。2011年に東京と津和野町でオクテット（八重奏）2012年は弦楽クインテットでした。私は東京で生まれ20歳でベルリンへ留学し今に至ります。江戸初期からの左官と大工の家系で生粋の江戸っ子ですので東京以外には訪ねる親戚もなく、ほとんど知らずに育ちました。ベルリンで音楽活動を始めて30余年、音楽だけではない様々な経験の上に現在の私があります。ベルリンの壁崩壊とともに消滅した東独生まれの歩行者信号機、アンペルマンはその可愛い姿からキャラクターとして人気を博していますが、私もアンペルマン社の日本大使として関わることになり、明治時代に軍医としてベルリンに留学した文豪鴎外森倫太郎の故郷がアンペルマンの本拠地ベルリン中央区と姉妹都市のご縁もあり、アンペルマン室内楽シリーズを続けています。日本では東京にしか住んだことのない私にとって津和野は縁の深い場所となりました。ベルリンでの音楽以外の活動で知り合った日本の方々も多く、ベルリン在住だからこそ！と感謝しています。そのお一人が伊達保原在住の写真家、青柳陽一氏です。長いおつきあいをさせていただき帰国の度に保原にお邪魔しています。私の現在の本拠地ベルリンから第3回となる秋のアンペルマン室内楽シリーズを縁の深い東京、津和野、保原で開催できることは嬉しく、そしてありがたく思っております。

高橋 徹

【プログラム】

- ロッシーニ、高橋幸代作曲『もう一つの弦楽四重奏』
- 高橋幸代作曲 ヴァイオリンとコントラバスの為のデュエット
- バリエール、ロッシーニ作曲 チェロとコントラバスの為のデュエット

【演奏者経歴】



Violine 佐藤 優芽

仙台市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。
東京芸術大学音楽学部器楽科を経て東京芸術大学院音楽研究科修士課程修了。在学中、東京芸術大学大学院音楽研究科ティーチングアシスタントを務める。2012年秋よりベルリン芸術大学院に留学、現在はベルリン在住。
第4回バッハホール音楽コンクール第一位。第10回全日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。第13回コンクール・マロニエ21入選。第20回レ・スプレンドルコンクール審査員特別賞受賞。2012年ディッヒャーコンクール（ウィーン）第一位。
2009年東京芸大シンフォニーオーケストラのメンバーとしてドイツ公演に参加。
2010年ジェームズフィルハーモニックオーケストラとプロコフィエフ：ヴァイオリン協奏曲第1番を共演。
また、2012年仙台フィルハーモニックオーケストラとモーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第2番を共演する。
2012年秋、アンペルマン・クインテット・ベルリンのメンバーとして津和野と東京での5公演に出演し、ファーストヴァイオリンを務める。
これまでに渋谷由美子、小川有紀子、木村恭子、若林暢、岡山潔、山口裕之、玉井葉採、松原勝也、マーク・ゴトーニの各氏に師事。



Violine 渡辺 彩

4才より母親から手ほどきを受けヴァイオリンを始める。
2001年ザルツブルグモーツァルテウム国際音楽サマーアカデミーディプロマコース終了。
2007年パリ・ユネスコ平和祈念コンサートに出演。
2009年ベルリンのコンツェルトハウスで開催されたヤングユーロクラシック音楽祭10周年記念コンサートで、東京藝大シンフォニーオーケストラのメンバーとして出演。
2012年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトに参加。これまで大谷康子、澤和樹、野口千代光、松原勝也の各氏に師事。
現在、東京芸術大学大学院に在学中。



Cello グスタフ・リヴィニウス

1990年にモスクワで開催されたチャイコフスキー国際コンクールのチェロ部門の優勝者で、同時に解釈賞も受賞した。そして現在に至るまでドイツ唯一のチャイコフスキー国際コンクール優勝者であり、すでにチェロ独奏者としての地位を世界的に確立し、バイエルン放送交響楽団、ライプツッヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー交響楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団等の著名オーケストラや、ロリン・マゼール、ヴァレリー・ゲルギエフ、クリストフ・エッシェンバウハ、ヴァツラフ・ノイマン、ホルスト・シュタイン等の数々の巨匠たち及び有名な音楽家たちとの共演を続けている。リヴィニウス家は音楽一家としても有名で、兄弟でリヴィニウス・ピアノ四重奏団を結成し長年にわたり演奏活動をしている。またダ・サロ・トリオ（弦楽トリオ）、バルトルディ弦楽四重奏団、タムズ・ピアノ四重奏団に所属し、室内楽奏者としても活発に活躍している。グスタフ・リヴィニウスはHFMスターブリュッケン音楽大学教授であり同時にSchleswig-Holstein音楽祭のマスタークラスを受け持っている。これまでに多くの国際コンクールの審査員を務めてきたが、2011年よりチャイコフスキー国際コンクールの審査員に選出された。



Kontrabas 高橋 徹

1960年 東京生まれ、東京芸大の永島義男教授に師事。1980年よりベルリンに在住。1984年にベルリンフィル 初出演、当時第一首席奏者だったF.Witt氏の薫陶を受けオーケストラ奏法をメインに学ぶ。ベルリンフィル、ベルリン交響楽団、ハンブルク交響楽団などで演奏する傍ら、ベルリン室内歌劇場、カンマーフィル ハーモニーゾリステンの首席奏者を経て現在は新ボツダム管弦楽団、ベルリン・コレリ合奏団首席奏者。室内楽を活動のメインと考えアンサンブルL'EstroArmonicoを主宰。教会音楽も活動の柱であり、聖ヘドヴィヒ大聖堂をはじめベルリン/ボツダムの多くの教会で通奏低音奏者として活動している。また1990年より現在までベルリンドイツ交響楽団(DSO)にゲスト奏者として20年以上出演、DSOとの来日も5回を数える。音楽家としての活動に加えベルリン在住30余年の経験を生かし、鴎外森林太郎の縁で姉妹都市のベルリン中央区と鳥根県津和野の友好発展にもアンペルマン・ベルリンの日本大使として活動している。

チケット取り扱い店

事務局
株式会社 Lino Company
伊達市保原町字将監33
024-573-9716
受付対応時間 9:00～21:00
定休日 一なし

トラットリア ラ フサビ
伊達市保原町字市柳町1-1
024-575-5363
受付対応時間 ランチ 11:30～14:30
ディナー 17:30～21:00
定休日 一毎週（水曜日）

Fine Bar Sora

伊達市保原町字9丁目2-1 サンライズビル1F
024-573-2652
受付対応時間 19:00～深夜3:00
定休日 一毎週（月曜日）

居酒屋 心～sin～

伊達市保原町字7丁目5 セブンコアビル3F
080-5735-0755
受付対応時間 13:00～22:00
定休日 一毎週 日曜日

カラオケ サウンド フジコ

伊達市保原町字泉107
024-529-6916
受付対応時間 11:00～25:00
定休日 一なし

